

水の郷 ニュース

柳川総合保健福祉センター
「水の郷」
「水の郷くらぶ」
柳川市上宮永町 6-3 ☎ 75-6200
FAX 75-6210

■開館時間 午前9時～午後9時(温泉は、午前10時～午後8時30分まで入場は午後8時まで。図書館分室は午前10時～午後6時。すこやかルームは午前10時～午後9時)

■3月の休館日 月曜日



3月の水の郷シネマ
RAILWAYS
愛を伝えられない大人たちへ
日本語字幕付き

◆日時 10日(土)、午前10時30分、午後1時30分、午後7時の3回

◆料金 前売り800円、当日1000円 ※当日券は販売中止もあり。回数券は6枚で5000円。1年間使えます。前売り券、回数券の払い戻し不可。

第11回水の郷まつり「花競弥生水郷」



3月4日(日)
午前9時30分～

はなくらべはるのやながわ

今年の水の郷まつりは、文化サークルの作品展示や模擬店の出店など様々なイベントを開催します。

注目は午後1時から行われるホールイベント。泉徳弓社中の皆さんによる日本舞踊と吾妻豊太郎さんと門下生の皆さんによる古典舞踊、狂言師の網谷正美さんによるオリジナル狂言「柳川雛」の披露を行います。この機会にぜひ、水の郷へお越しください。

市民劇団「くもで座」3月公演
「続・柳河国盗り物語 -宗茂と閻千代-」

◆日時 3月24日(土) = 午後4時30分開演(4時開場)、3月25日(日) = 午後1時30分開演(1時開場)

◆入場料 前売り1000円(当日1200円)、中学生以下500円、親子ペア1200円(中学生以下の子ども対象)

黒色すみれアルバム発売記念ツアー
「とんかじょんの春・たんぼほの咲く頃に～北原白秋に寄す～」

◆日時 3月31日(土)、1部 = 午後2時30分開演(2時開場)、2部 = 午後6時30分開演(6時開場)

◆入場料 前売り1000円(当日1200円)、中学生以下500円、親子ペア1200円(中学生以下の子ども対象)

水の郷 ホール
3月の主な催し

◆古賀メロディーギターアンサンブル25周年記念コンサート
18日(日)、午後2時～、入場料

1500円、中高生1000円、小学生以下無料

【問】古賀メロディーギターアンサンブルの辻さん(☎090・3325・6804)

あめんぼセンター 3月はイベント目白押し

いずれも入場無料で、会場は2階AVホールです。

◆ブックスタート研修会 11日(日)、午後1時30分～3時(受付は午後1時)、市子育てサークル会長の横地景子さんが「赤ちゃんメディアの関わり」と題して講演

◆あめんぼ講演会 17日(土)、午後3時～4時30分、本市出身で画家・イラストレーターのココセジュンジさんが「絵本『おたすけこびと』ができるまで」と題して講演

◆あめんぼ公演会 24日(土)、午後3時～4時、仕事仲間2組のKEN-KOUが人形劇「そんなカバなおはなし」を披露

あかちゃんタイムがスタート
3月10日(土)から赤ちゃんが泣いたり騒いだりしても大丈夫な「あかちゃんタイム」が本館で始まります。

3月の無料映画会
3月10日(土)、午前11時～=名画劇場「食堂かたつむり」(119分)、午後3時～=子ども映画「よみぬき!ちびまる子ちゃん」(92分)

おはなし会(小学生以下)
▶本館=毎週土曜、午後2時30分～▶三橋図書館=第2・4土曜、午後3時～▶雲龍図書館=第2土曜、午前10時30分～▶昭代分館=第1・3土曜、午前11時～▶両開分館=第2土曜、午後2時30分～▶蒲池分館=第2・4土曜、午前11時～

図書館 ニュース

▷本館☎74-4111 FAX74-4946 ▷三橋図書館☎74-6300 ▷雲龍図書館☎76-1122 ▷両開分館☎74-4116 ▷昭代分館☎74-5111 ▷蒲池分館☎74-6200 ▷水の郷分室☎75-6204

■開館時間 午前10時～午後6時(金曜日は本館、三橋図書館、雲龍図書館とも午後8時まで)

■3月の休館日 月曜日(三橋図書館は火曜日) ※20日(火・祝)は本館、雲龍図書館、水の郷分室のみ開館。29日(木)は資料整理のため全館休館

3月4日(日)までは資料整理のため全館休館します。

おすすめ新着図書

世界にははたく日本力
ことくらぶ編(ほるぷ出版)

◆日本力の国際協力
日本の技術力が世界でどう活躍しているかを紹介するシリーズの1冊。食料・医療・平和の3つの分野で日本が開発途上国に、日本の技術を生かしてどのような援助を行っているかを紹介します。

美味しい、おかゆ
帯津良一著(河出書房新社)

白がゆ、中国がゆ、玄米がゆといった基本のおかゆから、肉や魚を使ったごちそうおかゆまで美味しくて体にいいおかゆの57レシピ。がん治療で有名な病院の漢方がゆのレシピも紹介しています。

僕に生きる力をくれた犬
NHKBS「プリン・ドッグ」取材班著(ポオ出版)

罪を犯して刑務所に入っている若者と飼い主に捨てられた犬との交流を描いたテレビのドキュメンタリー番組が単行本化。捨て犬の飼育を通して受刑者たちが変わっていく姿を3か月にわたって追いかけています。



弁天の桜並木

大和町皿垣開の弁天地区にある海童神社のそばから東に、約200本の桜の木が並ぶ「弁天の桜並木」があります。20年ほど前に旧大和町の事業で植えられました。桜並木があるのは、この辺りを干拓するために築かれた干拓堤防の上です。干拓堤防は、天明元(1781)年から天明4年の間に完成したと考えられています。堤防の内側には、干拓地の水を排水するために水路が設けられました。桜並木のそばにある水路は、この時に作られた水路の名残です。現在、桜並木は地元の人たちによって管理が続けられています。春の開花時期になると200本近い木が一斉に花を咲かせ、咲き誇った花が水面に映る光景はまさに絶景。この桜を目当てに遠方から訪れる人も多く、春の柳川の人気スポットです。



梅の木街道

七ツ家の県道767号線沿いにある、約1キロメートル続く「梅の木街道」。開花の時期になると200本近い梅の木が一斉に花を咲かせます。この県道線沿いには、もともと両側に梅畑がありました。県道の整備工事の際に「道幅を広げて梅の木を公園として整備してはどうか」と県からの提案を受けて地元の人が進捗協議会を結成。平成4年に工事が始まり、道沿いの人たちが土地の提供を受けて道幅を広げ、そこに梅畑の梅の木を移植し、公園として整備。平成14年に完成しました。現在は地元の七ツ家老人クラブ連合会が毎月1回、草取りや消毒などの手入れをして梅の木を大切に守っています。同連合会の梅崎英武会長は「今年が開花が2週間遅れているので見ごろは3月に入ってからですね」と開花が待ち遠しそくに話しました。

七ツ家の県道767号線沿いにある、約1キロメートル続く「梅の木街道」。開花の時期になると200本近い梅の木が一斉に花を咲かせます。この県道線沿いには、もともと両側に梅畑がありました。県道の整備工事の際に「道幅を広げて梅の木を公園として整備してはどうか」と県からの提案を受けて地元の人が進捗協議会を結成。平成4年に工事が始まり、道沿いの人たちが土地の提供を受けて道幅を広げ、そこに梅畑の梅の木を移植し、公園として整備。平成14年に完成しました。現在は地元の七ツ家老人クラブ連合会が毎月1回、草取りや消毒などの手入れをして梅の木を大切に守っています。同連合会の梅崎英武会長は「今年が開花が2週間遅れているので見ごろは3月に入ってからですね」と開花が待ち遠しそくに話しました。



柳川百選まち歩き

第35回

市民の皆さんが大切にしたいもの、誇れるものを応募のなかから「柳川百選」として選びました。このコーナーでは、シリーズで紹介していきます。郷土の素晴らしい景色を再発見しませんか。